

平成20年度第1回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成20年6月16日)の概要

市立病院経営健全化計画の実施状況や平成20年度に策定する「公立病院改革プラン」について、医療及び経営に詳しい外部有識者からの指導、助言等を得るため、「市立病院経営健全化評価委員会」が開催されました。

委員会では、まず三好市長から3名の委員に委嘱状が交付され、西岡病院理事長であり、全日本病院協会の会長でもある西澤寛俊先生が委員長に選出された後、各委員からあいさつがありました。

その後、事務局から市立病院の現状や経営健全化計画について説明をしました。委員からは、「昨年機能評価を受け、再建に対するエネルギーが十分にあるという認識をもった」「医師がいかに関係するかが重要であるし、各部署はすべてにからんでいる」「助産師確保をどういうシミュレーションで行うのか」「行動プランを今の組織の中で、どの部署で、誰が責任を持ってやっていくかを明確にすべき」などの意見等がありました。

委員からは、今後、本格的な指導、助言を行うため、江別市内の医療資源、さらには医療圏での状況などの資料要求がありました。

今年度は、特に「公立病院改革プラン」の策定に向けて、委員会での議論を深めていく予定です。